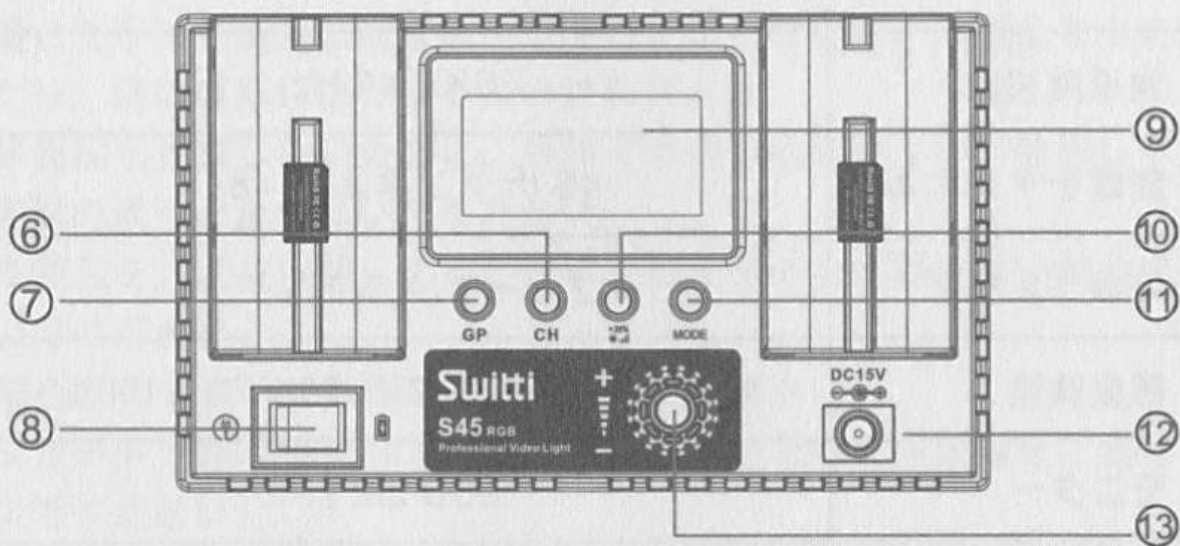
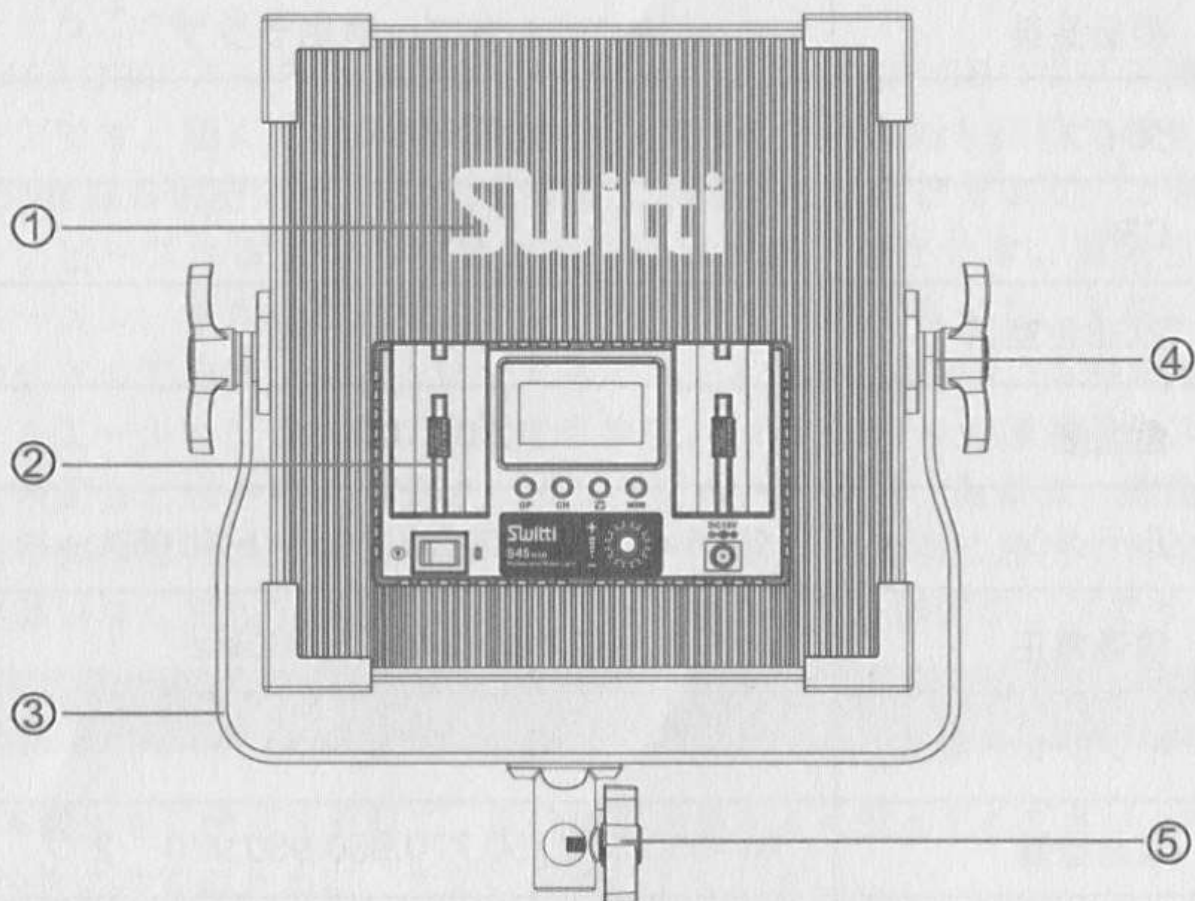




製品品番	RGB カラプロ口撮影ランプ
タイプ	S45RGB
CRI	Ra:>97
RGB色空間	0~360°全色域
色温度	2600~10000K
ルーメン	@0.5メートル7000Lux @1メートル2050Lux
稼働電圧	AC 110~240V 50/60Hz
インプット電圧	DC 14-18V 4A
電池型番	NF-550.570.750.770.950.960.970 2つ
パワー	50Wx5
無線周波数	FSK2.4GHz
無線チャンネル	48チャンネル(1-48)
無線グループ	6グループ(A.B.C.D.E.F)
照度調整	0-100%と 0%1%.25%.50%.75%.100%
モニター	LCD 2.2寸
サイズ	250X240X31MM
材料	プラスチック+アルミ合金
放熱方式	アルミ合金に自然の対流を加える
重量	1.42KG



部品名前



日本語

- ① 放熱穴
- ② リチウムバッテリーの取付口
- ③ U型サポーター
- ④ 角度締付つまみ
- ⑤ 頑丈なノブ
- ⑥ チャンネル設定
- ⑦ グループ切替
- ⑧ 電源切替スイッチ
- ⑨ スクリーン
- ⑩ 快速輝度調整
- ⑪ モード切替
- ⑫ アダプターポート
- ⑬ マルチ機能調節つまみ



グループ別表示

チャンネル表示 — CH 1 A B C D E F

輝度表示 — ●● 100% HSI [Battery Icon] — 電力表示

色空間表示 — [Color Wheel Icon] 360° [Saturation Icon] 100% — 飽和度表示

色空間モード(HSI)

チャンネル表示 — CH 1 A B C D E F

色温度表示 — [Color Temp Icon] 10000K

●● 100% CCT [DC Power Icon] — DC給電

色温度モード(CCT)

チャンネル表示 — CH 1 A B C D E F

●● 100% FLS [DC Power Icon]

発光効率表示 — [Light Efficiency Icon] #9 SOS

特殊効果モデル(FLS)



アイコンについて

- 1.全色空間表示：現在の色空間値が表示され、0から360°までの色空間に全て調整可能です。
- 2.色空間飽和度：現在の飽和度が表示され、0から100まで調整可能です。
- 3.輝度：現在の輝度が表示され、0から100%まで調整可能です。
- 4.色温度：現在の色温度が表示され、3000Kから5800Kまで調整可能です。
- 5.よく使われる9つの発光効率シチュエーションモードが模擬できます。
- 6.この品番のランプは1~48の連動制御チャンネルが設定できます。各チャンネルのランプを調節しても何の干渉も起きません。又、A、B、C、D、E、Fのグループが設定できます。各グループにはいくつかのランプが同時に設置できます。
- 7.調節モード切替：MOD切替ボタンを押すと、HSI、CCT、FLSという三モードに順次に切替できます。マルチ機能調節つまみを回せば、適切な数値に調節できます。



操作について

1.電源を入れる

バッテリー給電：リチウムバッテリーの取付口にソニー製NP-Fシリーズバッテリーを2本入れてください。バッテリー表示側のスイッチを押せば撮影ランプが起動します。

アダプター給電：電源アダプターのDCプラグをアダプターポートにアダプターのコードプラグをコンセントに挿入して110V60HZ又は240V50Hzの交流電に接続してください。ランプのアダプター給電表示側のスイッチを押せば撮影ランプが起動します。（本商品を充電できません。左ボタンを押すと、アダプターが給電し、右ボタンボタンを押すと、電池が給電し、中間ボタンを押すと、写真電球を消します。）

注記：電源スイッチを入れた後、撮影ランプは最後に保存された規格で稼働状態に入ります。スクリーンには、撮影ランプ現在の稼働パラメーターが表示されます。

2.グループ設定

グループ切替 [GP] を押すと次のグループに入ります。合計A、B、C、D、E、Fのグループがあり、順次に切り替えることができます。スクリーンには、現在のグループが表示されます。グループが切り替えられる時に、他グループの最後のデータを現在値に輝度が調整されます。

3.チャンネル設定

チャンネル設定ボタンを押すと、スクリーンには [CH] が表示されます。調節つまみを回せば、CH01からCH48までのチャンネルに順次に調節できます。

4.快速輝度調整

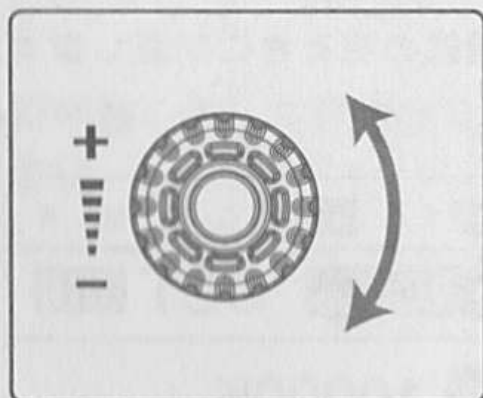
起動状態で輝度快速調整ボタン [] を一回押すと、0%、1%、25%、50%、75%、100%という六つの輝度段階に順次に調整できます。0%と表示される時に、ランプは消灯します。

5.MODモード設定

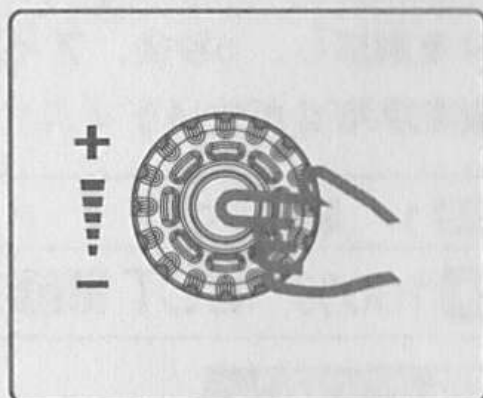
MOD切替ボタンを押すと、色空間モード(HSI)、色温度モード(CCT)、発光効率モード(FLS)に順次に調整できます。

6.つまみの使い方

つまみを通じて、明るさとパラメータ値を調節でき、9種類の特殊効果を選べ、つまみの中間キーは何種類のモデルを切り換え、循環に切り換えることができます。




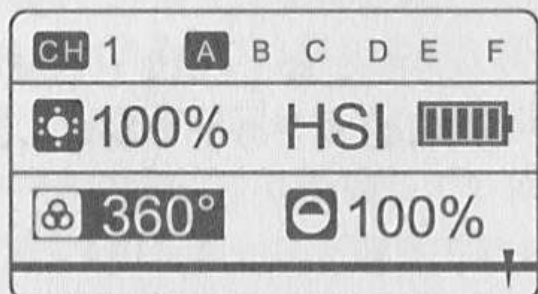
つまみ



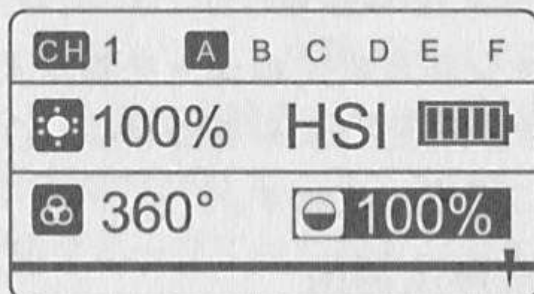
切り替えキー

7.全色空間モード調節(HSI)

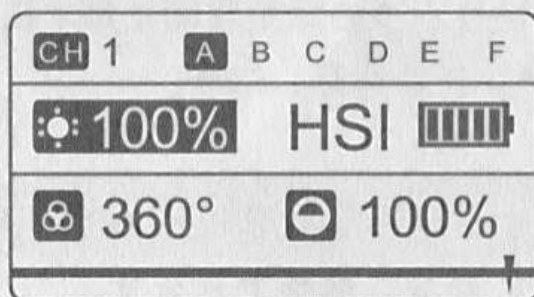
[MODE] 切り替えキーを押し、スクリーンに [HSI] を示し、連続につまみの中間キー[]を押すと、アイコンを全色域調節/飽和度調節/明るさ調節に移動します。つまみを回し、全色域0~360°、飽和度0~100、明るさ0~100パラメータを調節し、六秒後、アイコンが調節の明るさに黙認します。(写真を参考ください)



全色域調節




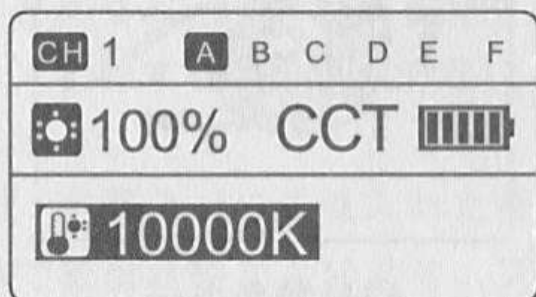
飽和度調節



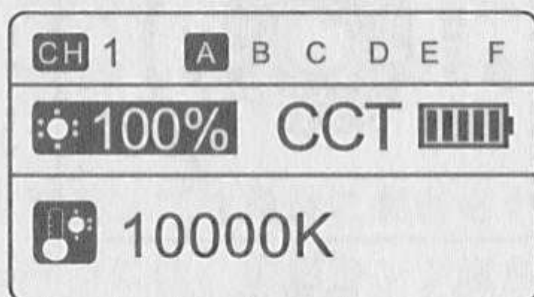
明るさ調節

8.色温度モード調節(CCT)

[MODE]切り替えキーを押し、スクリーンに [CCT] を示し、連続につまみの中間キー[]を押すと、アイコンを色温度調節/明るさ調節に移動し、つまみを回し、色温度2600~10000K、明るさ0~100パラメータを調節し、6秒後、アイコンが調節の明るさに黙認します。(写真を参考ください)




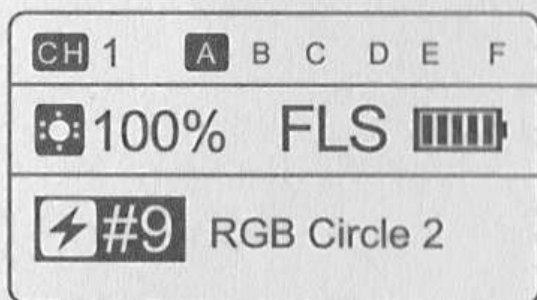
色温度調節



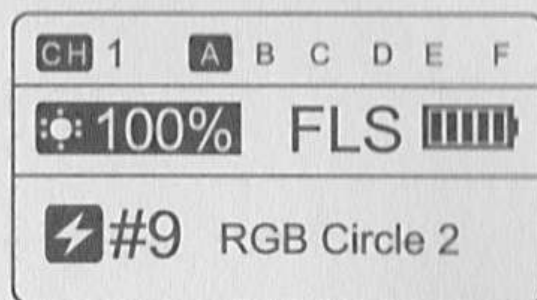
明るさ調節

9.特殊効果モード調節(FLS)

[MODE]切り替えキーを押し、スクリーンに[FLS]を示し、連続につまみの中間キー[]を押し、アイコンを特殊効果調節/明るさ調節に移動し、つまみを回し、9種類の特殊効果を調節し、明るさ0~100パラメータを調節し、6秒後、アイコンが調節の明るさに黙認します。(写真を参考ください)



特殊効果調節






亮度調節

10.よく使われる9つの発光効率シチュエーションモードが模擬できます。

#1 SOS [救助を求める信号]

#2 Lightning 1 [稲妻1]

#3 Lightning 2 [稲妻2]

#4 TV Screen [スクリーンモード] #5 Police [パトカーモード]

#6 Ambulance [救急車モード] #7 Fire Engine [消防車モード]

#8 RGB Circle 1 [RGBモード1] #9 RGB Circle 2 [RGBモード2]

この説明書に関して質問があれば、カスタマーサービスに連絡してください。